

平成30年 北海道胆振東部地震 分析レポート

平成30年10月



- 調査に用いたモバイル空間統計の仕様
- 平常時との比較分析結果
 - ① 札幌市
 - ② 詳細エリア
 - 札幌市中心エリア
 - 新千歳空港
 - 避難所（厚真町総合福祉センター）



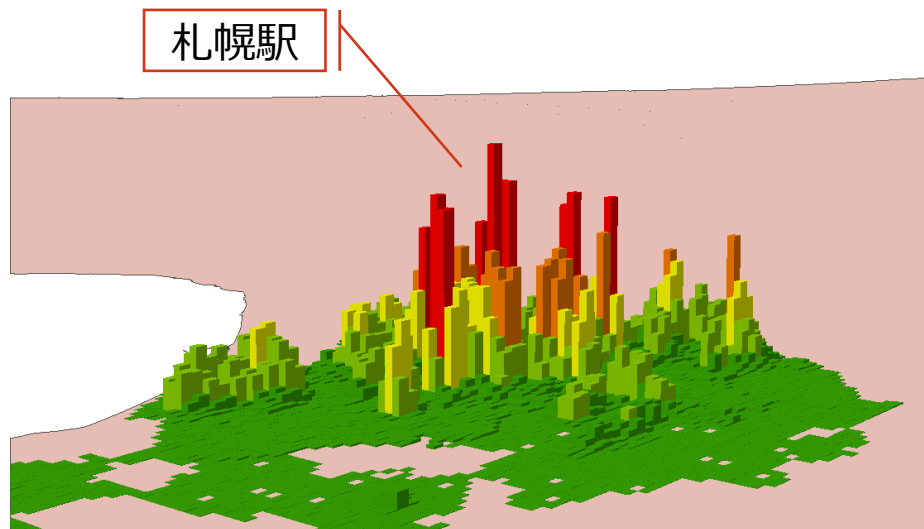
項目	仕様
対象日	発災時：2018年9月6日(木)～9月8日(土) 平常時：2018年8月9日(木)～8月11日(土)
エリア	北海道 全域500mメッシュ

① 札幌市 ～人口3Dマップ～

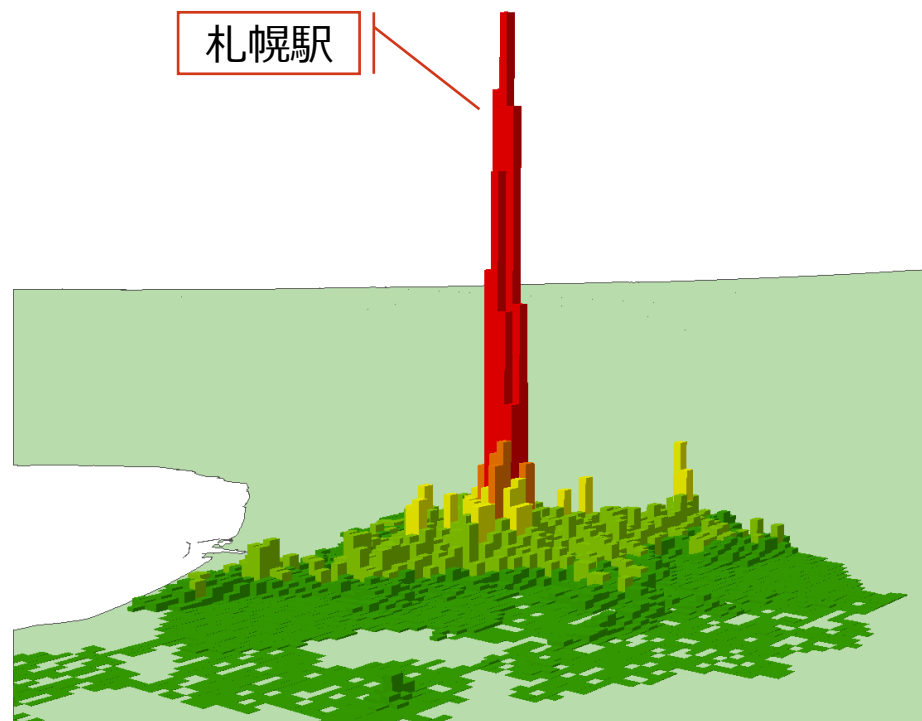


- 発災当日と平常時の14時台を比較した
- 発災当日は平常時と比べ、札幌駅周辺の人口が大幅に減少し、複数エリアに分散している

発災当日



平常時



凡例

少ない

多い

② 詳細エリア ～分析対象エリア～

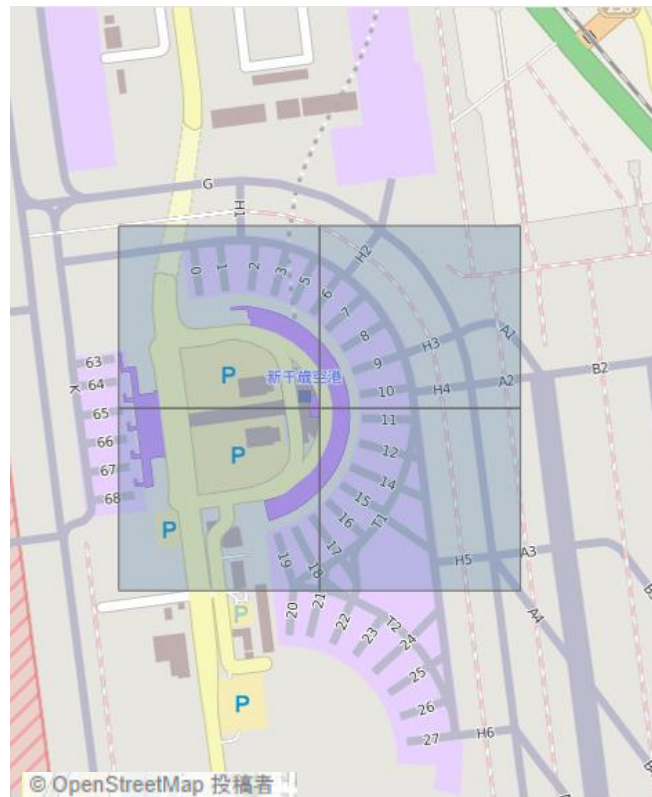


- 地震による影響が大きいと予想されるエリアを対象に分析を行った

札幌市中心エリア (札幌駅周辺)

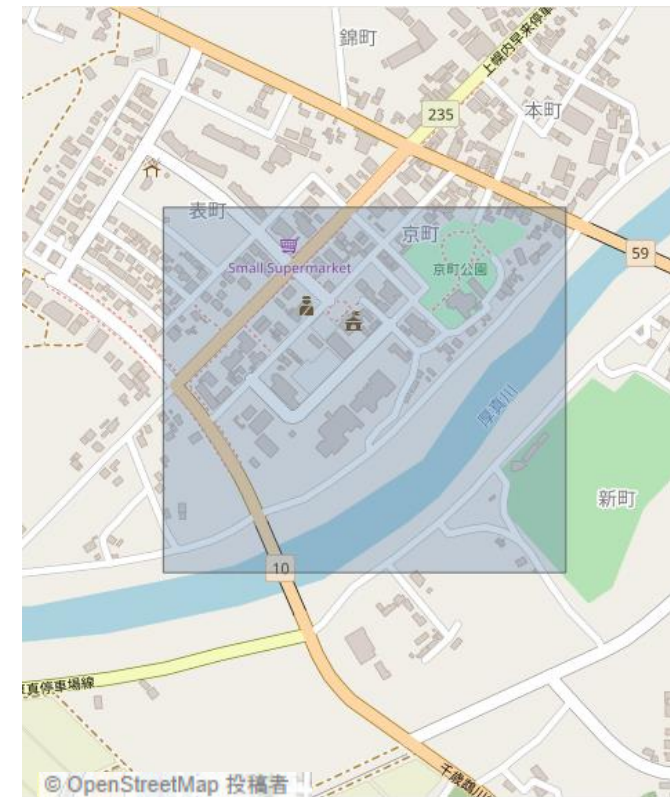


新千歳空港



避難所 (厚真町総合福祉センター※)

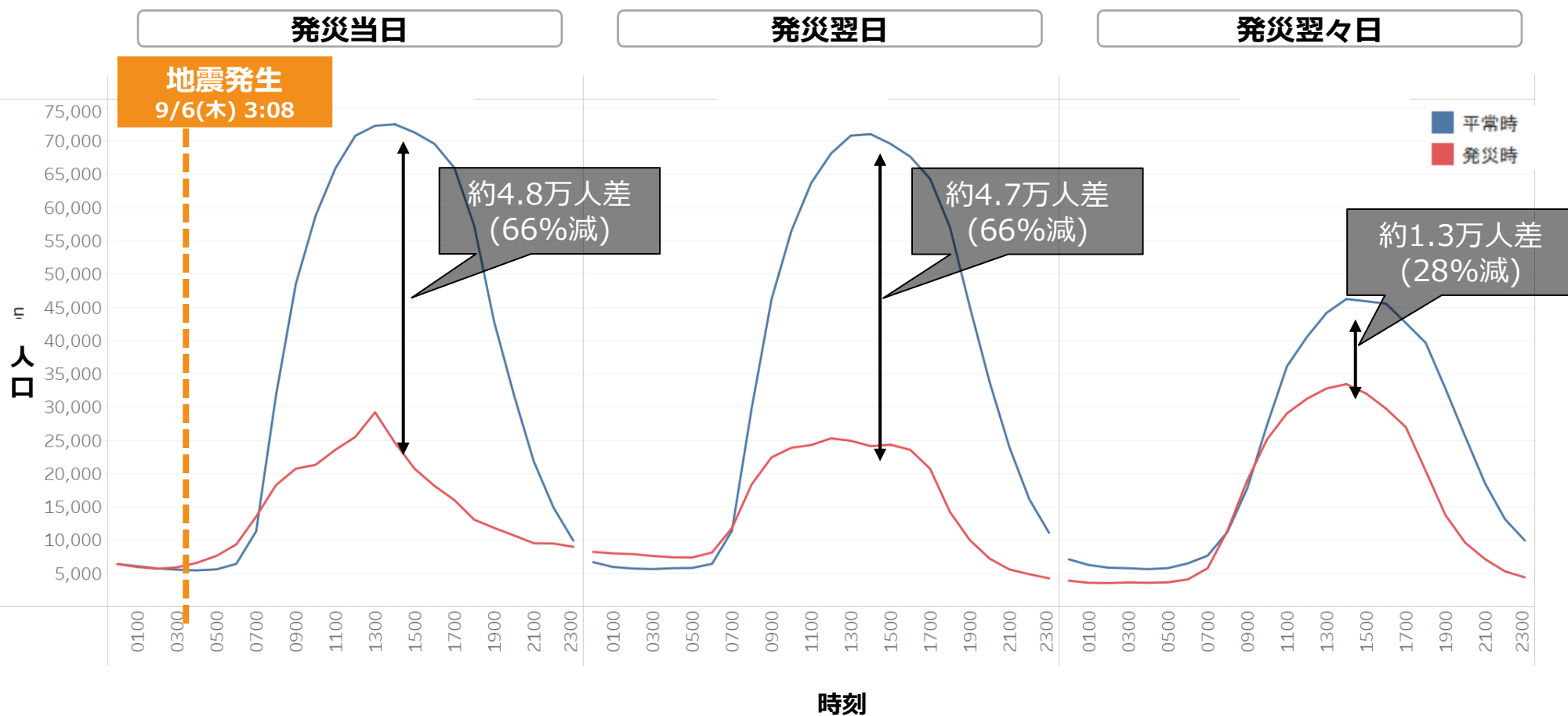
※避難者数最多の避難所



札幌市中心エリア ～人口推移～



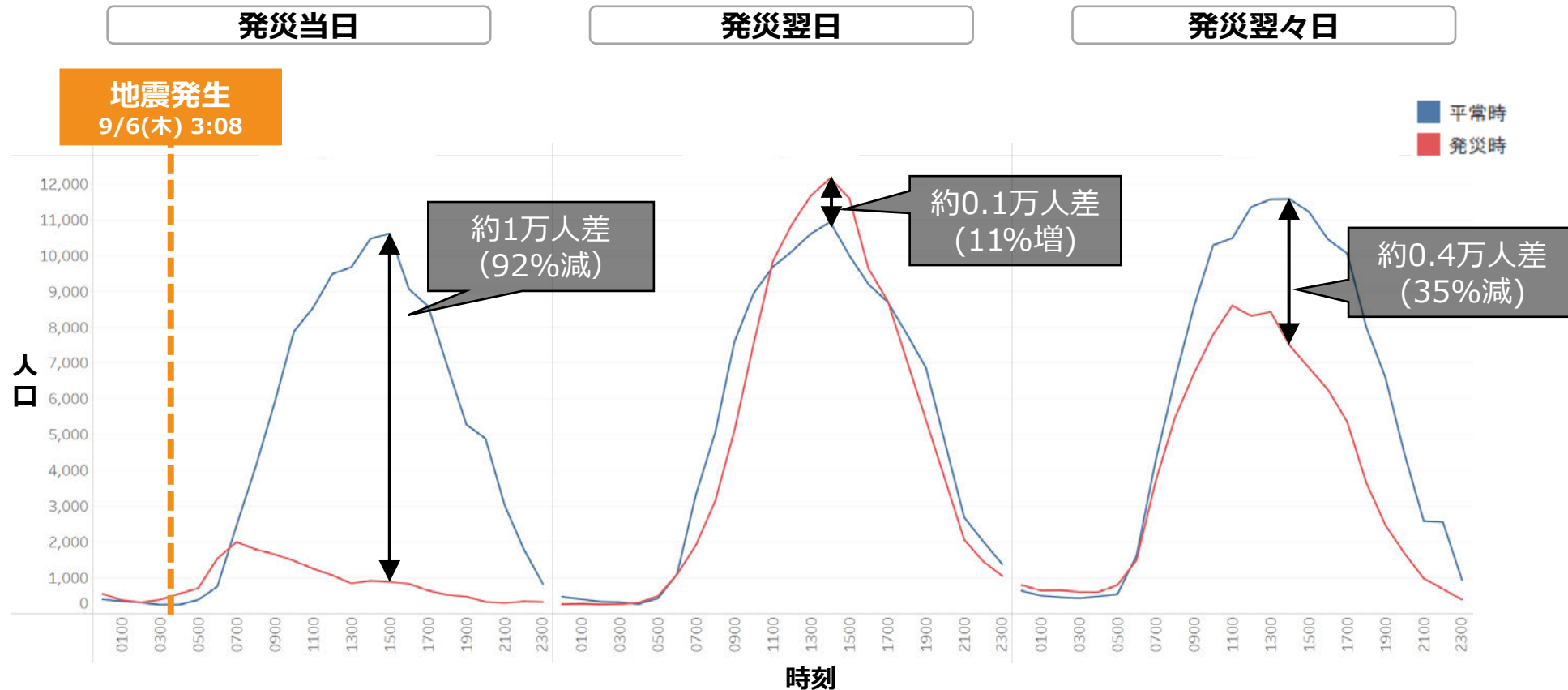
- 平常時に比べ、発災当日・翌日ともに最大7割程度人口が減少しており、発災の影響が大きい
- 翌々日は発災当日・翌日に比べ、人口減少幅が約3割に縮小し、回復傾向にある



新千歳空港 ～人口推移～



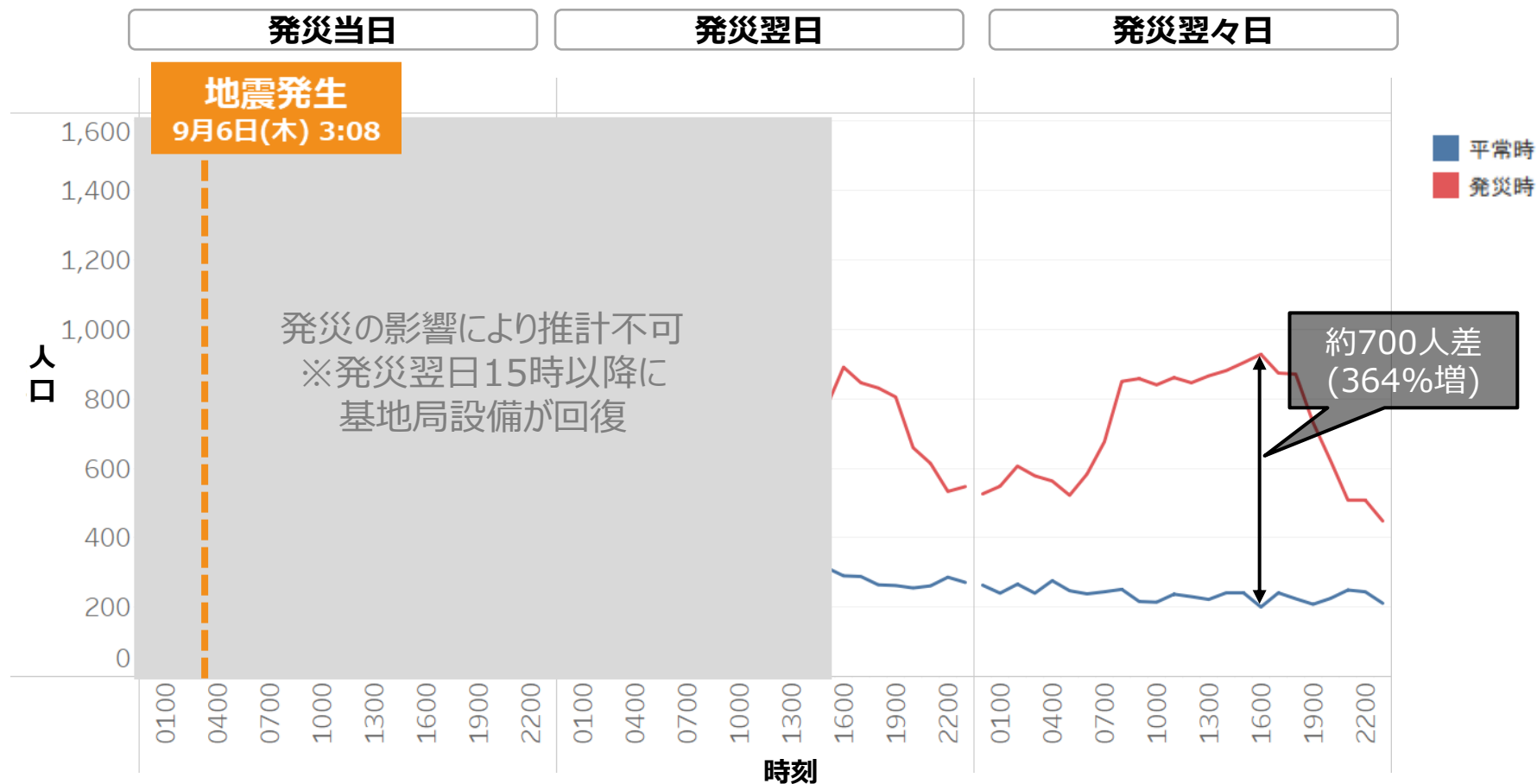
- ・ 発災当日は平常時と比べ、最大約9割超の人口が減少している
- ・ 発災翌日のピークは平常時よりも上回っており、同日の運航再開の影響と考えられる
- ・ 発災翌々日は平常時より人口が下回っており、発災後の北海道来訪者が減少したためと考えられる



避難所（厚真町総合福祉センター）～人口推移～



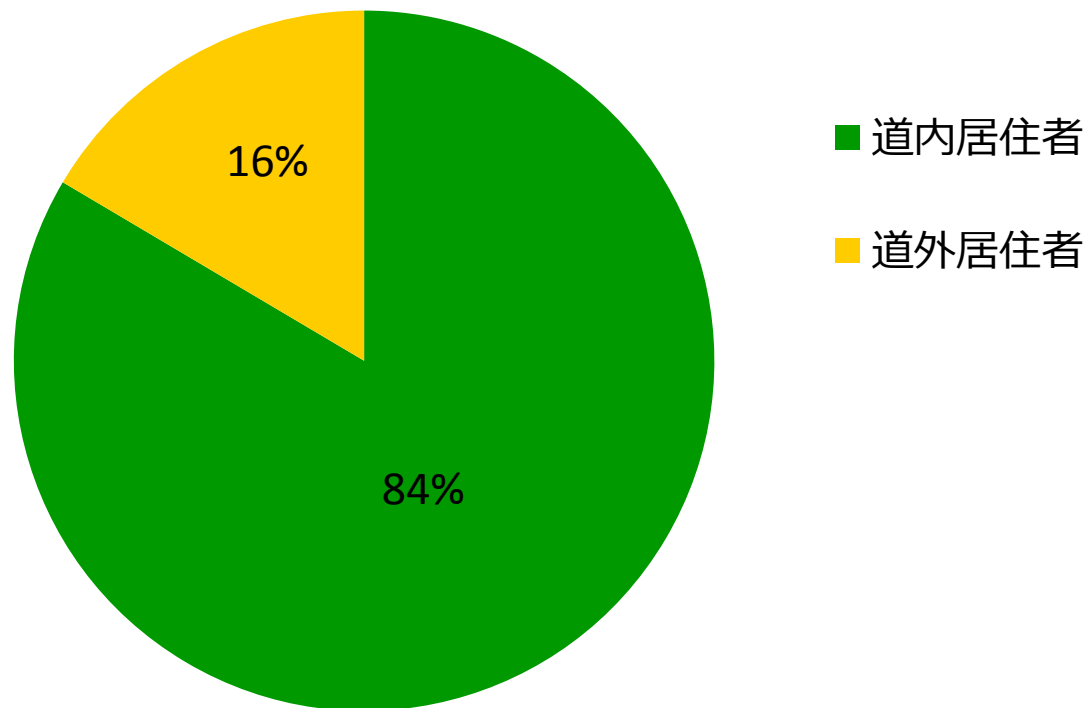
- 発災翌々は平常時と比べ、避難所の人口は最大約4.5倍に増加しており、多くの方が避難所に集まっている



避難所（厚真町総合福祉センター）～居住地別の人口割合～



- 道外居住者が一定割合滞在しており、救助・ボランティア等による来訪と考えられる



※発災翌々日9/8(土)16時データ

